

MICHAEL LIEBREICH

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Chairman of the Advisory Board at Bloomberg New Energy Finance



Michael Liebreichは、クリーンエネルギーと輸送の上級意思決定者のための世界有数のリサーチプロバイダであるブルームバーグニューエナジーファイナンスの諮問委員会の会長です。また、首都の運輸当局であるロンドン運輸の理事会メンバーであり、国連のSustainable Energy for Allイニシアチブのハイレベルな諮問委員会のメンバーでもあり、ビジネスおよび非営利団体におけるその他のさまざまなディレクターおよびアドバイザーポジションを保持しています。セクタ。

Liebreichは、2004年にNew Energy Financeを設立し、2009年にBloomberg LPに売却するまで会長兼最高経営責任者を務めました。現在はブルームバーグNew Energy Financeと呼ばれ、世界中に13のオフィスで200人以上のスタッフが働いています。その顧客には、運輸およびエネルギー分野の主要省庁、投資家、エネルギーおよび技術企業のほとんどが含まれます。

Topics

- Environment
- Finance
- Renewable Energy
- Sustainable Development

Liebreichはまた、国連事務総長のSustainable Energy for Allイニシアチブのハイレベルアドバイザーグループにも参加しています。彼は毎年ブルームバーグ新エネルギー金融サミットで発表されるブルームバーグ新エネルギー先駆者のための選考委員会の委員長を務め、インペリアルカレッジのエネルギー先物研究室の客員教授です。Liebreichは、ドバイに本拠を置く中東クリーンエネルギービジネス評議会の創設理事会メンバーであり、アブダビ持続可能性週間の諮問評議会の創設メンバーです。彼は最近Bright BlueのGreen Conservatism Projectの諮問委員会に加わり、持続可能性、環境、および再生可能エネルギー分野の女性の諮問委員会のメンバーです。WISER

Liebreichは、過去にClinton Global InitiativeのEnergy and Climate Changeワーキンググループの諮問委員会、ならびにZayed Future Energy賞およびWorld Economic Forum Technology Pioneersの選考委員を務めてきました。彼は世界経済フォーラムの持続可能なエネルギーと新エネルギー構築のための世界アジェンダ評議会の長年のメンバーであり、そこでWTOの環境物品協定交渉に着手しました。2016年末MichaelはAccenture Energy BoardのメンバーでありINSEAD Energy Clubのアドバイザーパネルのメンバーでもあります。

Liebreichは、ロンドン北西部ヘルスケアNHSの一部であるSt Mark's Hospitalで結腸直腸内医学の研究と教育を支援する慈善団体であるSt. Mark's Hospital Foundationの議長を務めており、現在St Mark's Bowel Disease研究所を立ち上げています。